

平成28年度

教育委員会点検・評価報告書

(対象：平成27年度事業)

平成28年9月

上関町教育委員会

1 趣旨

上関町教育委員会では、今日、少子・高齢化やそれにとまなう地域活力の低下が顕著となっている中、まちづくりの目標として、のびやかに生きる「歴史と未来」をかかげ、『豊かな創造性を育む人づくり』と『新たな歴史・文化を築くまちづくり』を基本姿勢として多くの重点施策に取り組んでまいりました。

こうした中、平成19年6月の「地方行政の組織及び運営に関する法律」の改正により、教育委員会は、毎年、事務事業の執行状況について点検・評価を行い、その結果に関する報告書を議会に提出するとともに、公表することが義務づけられました。

このため上関町教育委員会では、効果的な教育行政の推進と町民への説明責任を果たしていくため、年度ごとに教育委員会事務事業の点検及び評価を行うとともに、「事務事業の点検・評価書」として取りまとめ、公表することとしています。

2 点検及び評価の実施について

(1) 対象事業

平成27年度に実施した教育委員会の事務事業について、「第4次上関町総合計画」に掲げる具体施策を構成する「平成27年度上関町の教育」、「平成27年度上関町社会教育行政概要」及び「上関町スポーツ推進計画」を基に主要な施策を選定しました。

(2) 評価の方法

事務事業の目的、概要、実績、成果と課題などの観点から下記5段階による点検及び評価を行うため、「事務事業の点検・評価票」を作成し、教育委員会が内部評価を行い、これを上関町の教育に関し学識経験を有する者として教育委員会が委嘱した3人の委員に評価をお願いし、評価の客観性に努めました。

(評価委員)

鈴木 敏 (元町教育次長、スポーツ推進委員長、スポーツ少年団指導者)

山方 純 (元小学校長、学校運営協議会会長)

武内 禎子 (上関地区婦人会会長、元観光協会事務局長)

(評価基準)

- A 目的に向け、順調に事務事業を達成できた。
- B 事務事業の進め方の改善検討はあるものの、概ね(8割程度)目的を達成できた。
- C 目的の一部(5割程度)を達成できたが、事務事業の改善が必要である。
- D 目的の一部(2~3割程度)の達成であり、手法の改善等が必要である。
事務事業は継続していくが、見直しが必要である。
- E 事務事業の抜本的な見直し、休・廃止の検討が必要である。

3 点検及び評価結果について
別表のとおり

4 学識経験者の知見について

(1) 点検及び評価全般について

点検・評価は、目的がどれだけ達成できたかを評価するものなので、「基本方針」に何を目標しているのかを表現したらよいのではないか。

一覧表はまとめてあって解りやすいが、「コミュニティ・スクール」に関する項目があったら良いのではないか。

(2) 施策、事業ごとの意見

【 教育委員会の施策推進体制の充実 】

No. 1 教育委員会運営の充実

教育委員の役割がわかりづらい。教育委員会が所管する各種会議に教育委員が出席するなど、情報収集をして教育方針、努力事項などを検討して欲しい。

【 学校教育への支援体制の充実 】

No. 10 郷土の歴史・文化教育の充実

学校で作成するカリキュラムがわかれば、コミュニティ・スクールや地域協育ネットでの支援がしやすいのではないか。

【 郷土愛と生きる力を育む学校教育の推進 】

No. 14 心身共に健やかな「上関っ子」の育成

学校給食で地産地消に取り組むのはよいことだが、県単位や広域での取り組みでないと難しい。

【 生涯学習の推進 】

No. 26 生涯学習の啓発

婦人会組織について、会員数が減少し高齢化が進んで解散する地区もでており、活動ができなくなっている。また、新しい会員も増えにくい状況である。婦人会に限ったことではないが、地域全体で役割を果たしていくようにしなければならない。

No. 29 公民館機能の整備・充実

公民館づくりの方向性についてどう考えているのか。住民からの自発的な活動がないように思われる。住民のやる気を促し、活動が広がるよう啓発して欲しい。

【 地域文化の振興 】

No. 30 地域文化の振興

町には朝鮮通信使や村上水軍などの貴重な資料があるので、町民や

来町者に朝鮮通信使等を紹介できる場所(コーナー)を設けてはどうかか。
 来航文書等の中で本町が記載されている部分を抜粋、展示するような
 方策を検討してみてはどうか。

【 町民の健康づくり、生涯スポーツの振興 】

No. 33 スポーツ参加への場づくり

各種大会等への参加が限られた人しかいない。幅広く参加できるよう改善すべき。

総合型スポーツクラブ主催のものとの兼ね合いをもっと調整すべきではないか。

No. 34 町民スポーツ総参加運動の展開

「走ろう大会」は、参加者が少なくなっている。競技の形を変えて幅広く参加できるようにしたらどうか。

【 青少年の健全育成 】

No. 40 地域協育ネット推進事業

本町の「放課後子ども教室」は、長期休業中も開催し学習内容も充実しており、非常に進んだ活動をしている。長期休業中の活動については、加入児童だけ参加するのではもったいないので、誰でも参加できるようにしたらどうか。

平成27年度事務事業の点検・評価一覧表

上関町教育の基本方針

「豊かな創造性を育む人づくり」「新たな歴史・文化を築くまちづくり」

1. 教育委員会の施策推進体制の充実

No.	事務事業の名称	経費(千円)	評価	担当係
1	教育委員会運営の充実	524	B	総務係
2	教育委員会の事務局体制の充実	—	B	総務係
3	先見性と柔軟な発想でチャレンジする職員の育成	—	C	総務係

2. 学校教育への支援体制の充実

4	指導主事等の教育支援体制の充実	—	A	総務係
5	小中一貫教育の支援体制の充実	250	B	総務係
6	教職員研修の充実	74	B	総務係
7	学校施設の充実	44,297	B	総務係
8	教育環境の充実	3,516	A	総務係
9	安心安全な通学手段の確保	12,170	A	総務係

10	郷土の歴史・文化教育の充実	—	C	総務係
11	国際交流活動の推進	4,645	B	総務係
12	安全でおいしい学校給食の支援	9,587	A	総務係

3. 郷土愛と生きる力を育む学校教育の推進

13	地域社会に根ざした特色ある学校づくり	—	B	総務係
14	心身共に健やかな「上関っ子」の育成	189	B	総務係
15	早期教育相談と就学指導の充実	1,762	A	総務係
16	きめ細やかな生徒指導体制の確立	—	B	総務係
17	個性を生かす「生き方」指導としての進路指導	—	B	総務係
18	自己を生かす能力を育成する特別活動の推進	—	B	総務係
19	実践力の育成につながる道徳教育の充実	—	B	総務係
20	「生きる力」を育む教育活動の推進	2,544	B	総務係
21	マルチメディアを利用した情報教育の創造	306	B	総務係
22	特色ある教育課程の編成	—	B	総務係
23	地域や学校の特性を生かしたへき地・複式教育の推進	346	B	総務係
24	環境問題への意識啓発	—	B	総務係
25	家庭学習の定着	—	B	総務係

4. 生涯学習の推進

26	生涯学習の啓発	1,144	B	生涯学習係
27	学習情報の提供及び学習相談体制の整備	3,866	B	生涯学習係
28	学習機会の拡充及び学習内容の充実	343	B	生涯学習係
29	公民館機能の整備・充実	21,071	C	生涯学習係

5. 地域文化の振興

30	芸術・文化の振興（文化財の保護・活用）	3,774	B	生涯学習係
31	芸術・文化の振興（地域の芸術・文化支援）	2,232	C	生涯学習係
32	社会教育委員会の充実	11	C	生涯学習係

6. 町民の健康づくり、生涯スポーツの振興

33	スポーツ参加への場づくり	141	C	生涯スポーツ係
34	町民スポーツ総参加運動の展開	412	C	生涯スポーツ係
35	スポーツクラブ団体の育成	44	C	生涯スポーツ係
36	我がまちスポーツ推進事業	245	B	生涯スポーツ係
37	スポーツ推進委員会	277	B	生涯スポーツ係
38	体育施設の管理	7,635	C	生涯スポーツ係

7. 青少年の健全育成

39	心身共に健康な上関っ子の育成	602	B	生涯学習係
40	地域協育ネット推進事業	3,448	B	生涯学習係

8. 町民一人ひとりの人権が尊重された心豊かな町づくり

41	一人ひとりの人権を守る推進体制の充実	215	B	生涯学習係
42	一人ひとりの人権を守る条件整備の充実	78	B	生涯学習係

※ 経費欄の「-」は、予算執行を伴わないソフト事業